

気ままライフスタイルにも
 こだわりセレクトにも…
 いつだってきちんと応える
 そんな気持ちでフレスコです



四条店に続いて五条店も24時間営業へと
 そしてこの春リニューアルして
 充実度もアップしたのは北花山店と四ノ宮店

フレスコ Fresco

■24時間営業■

四条店
 京都市中京区西洞院通四条北西角
 tel.075-257-3553

五条店
 京都市下京区五条通高倉西入ル
 万寿寺町150番地 tel.075-354-3131

■リニューアルOPEN■
北花山店
 京都市山科区北花山横田町10番地3
 tel.075-582-3101・3102 10:00~20:00/無休

四ノ宮店
 大津市横木1丁目11-3
 tel.077-523-7101・7102 10:00~20:00/無休

POWER PLAYS SOUND

Music is moistened our life.
 Tasteful album is here.
 We'd like to find your recommended one.

音の洪水の中から掬うのは
 名付けて「左京区ミュージック」



AUTUM:WINTER COLLECTION
FONDA FIVE HUNDRED 輸入盤
 「一人で宅録して作ったらいいんだけど、自分で似た声質に、むかしギターを弾いて宅録にチャレンジしてた頃のピュアな自分をフィードバックしようかと(笑)思って手に入れた」1枚。こちらも丸山書店にて入手



カントゾーネ ベスト・セレクション
 BANGビクター 1800円 (税込)
 「以前つじあやのちゃんと言組をやっていた、『カントゾーネを聴いたら歌に自信がついた』って言ってたから、じっくり、聴いてみたいな』と思って探した1枚。「音の音楽って不思議と本当に落ち着きますよね。しかもオンレディ」



DIRTY THREE/HORSE STORIES 輸入盤

「白川通にある丸山書店にはCDコーナーがあって、海外インディーズのコアなものが揃ってる穴場。これはジャケ写真いした上に、カナディアンのヴァイオリンとギターとドラム編成のインストグループというコトしかわからないけど、特に4曲目が好きで、ず〜っとループ聴きしています」



いつもお世話になります！ 堀 秀和 / α-STATIONプロデューサー

<http://fm-kyoto.jp/>

α-STATIONプロデューサーという仕事柄、音楽に接する量はハンパじゃない。しかも「中学くらいはJROCKロック三昧、ビートルズのコピーからバンドを始めて、職についたのはα-STATION」と、陽の当たる音楽にどっぷり。そんな彼が近頃、溢れかえる中からプライベートで選り取るようになったのは「あれ、1周したかな？」という感覚に陥るような、音が前に出すぎないアルバム。「メジャーなものは仕事でお腹いっぱいかな(笑)」と、少しばかりアングラな空気が漂うもの。そして、ジャンルは不問。インド料理好きから高じたインド音楽も、シンプルさに惹かれる宅録(自宅録音)も、ジャケ写から感じ取って選ぶものもある。そのセレクトは、筋が通りつつも素材は様々。たとえて言うなら、バラバラの素材が緩やかにまとまる「筑前煮」。「家では音楽を聴きながらボケ〜とすることが多いんですよ。だから音をダイレクトに受け取るのではなく、壁に当たった音を聴くぐらいがちょうどいい」という感覚に響く面々だ。



STRAIGHT BLUE LINE ALL NATURAL LEMON & LIME FLAVORS

ケアトロ 2500円 (税込)
 「コイプラとかコーネリアスの小山田くん好きはハマると思います。僕は高音で透明感のあるヴォーカルが好きなんですよね。試聴して、ピンときたんで即買い。「あんまり意識してなかったけど、声で遊ぶことも多いのかな」

趣味は「ワールドカップ効果もあって、サッカー観戦かな(笑)」と機本店長。料理がイタリア漬けなら、サッカーもアズーリ派なのかも?



レストランばりの料理で
 満席にするコトが今の夢!

店長 98
 つじあやの

「やんちゃだった高校の頃、喫茶店のお兄さんに料理人になる歴なんかに関係ないって言われて」と料理界に進んだのは17歳の時。以来、イタリア料理が「今も面白い」といって、大阪の伊料理店やホテルでのキャリアを活かすべく、5カ月前の新天地「ボバロ」では「既成のアレンジを直すコトから」とイタリアン食材を和の調理法で、和の食材をイタリアンで試す。形に捕われな自由であれっ」をモットーに「レストラン級の料理をカフェで」を念頭に置き、自分色が濃いアレンジを生む。「やっぱり味と同様、お洒落さも大事やん」という彼は「ココを満席にしたら、オーブンキッチンのお店を内装から手掛けたい」と、今後も自由な動向は揺るぎない。



bovaro
 ボバロ
 京都市中京区東洞院三条下ル三文字町225
 ☎075-254-3798
 11:30~23:00(金土)・翌1:00、日~21:00/無休

靴のフォアグラソテー、サーモンとアボガドクリームフェットチーネなどの本格的料理を味わえる店内はすべて「IDEA」のファニチャー



今月は「TERRAPLANE」の土井光一店長からの紹介です